

令和4年1月18日

社会福祉法人 敬愛会
理事長 高山 宗親

「当法人職員における新型コロナウイルス感染者の発生」に関するお知らせ（第1報）

本日、当法人の特別養護老人ホーム慈宗院 介護職員 1名から、新型コロナウイルスの罹患者が発生いたしましたので、経緯につきまして、ご報告いたします。

1月13日 当該職員夜勤（17：15～翌9：15）

14日 当該職員夜勤明け

15日 当該職員公休

16日 当該職員遅番（9：30～18：30）

15：20 体調不良の訴え（頭痛と発熱 37.2℃）

15：30 抗原キットにて「陽性の疑い」

保健所相談の上、自宅待機となる。

17日 当該職員自宅待機（頭痛） 医療機関にて当該職員のPCR検査を実施

18日 当該職員自宅待機（無症状）当該職員に新型コロナウイルス陽性反応

※ 18日保健所へ新型コロナウイルス陽性反応の報告により、発症日は1月16日となりました

当該職員につきましては、16日勤務途中で抗原キットの検査を施設で実施し、「陽性疑い」判定後より自宅待機しております。18日に保健所指導の下、濃厚接触者及び接触者の調査を行い、20日に慈宗院内1ユニット全員と一部の職員に対して、保健所によるPCR検査を実施致します。なお、18日16時現在、慈宗院の利用者様及び他の職員に体調不良者は出ておりません。

地域住民の皆様、関係者の皆様には、多大なご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。当法人・施設におきましては、以前より厚生労働省による「高齢者介護施設における感染症対策マニュアル改訂版」に基づき、施設内の消毒や換気、職員のマスク着用、手指消毒を継続的に行っております。

今後も引き続き保健所の指導の下、利用者様や職員の健康観察を行うと共に、関係各所と密に連絡を取り、感染拡大抑止と安全確保に必要な措置を取って参ります。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。なお、今後の動向につきましては、再度ご報告いたします。